

第7回 日本安全運転医療学会学術集会のご案内

会長 菊地 尚久

千葉県千葉リハビリテーションセンター

1. はじめに

2015年に発足した日本安全運転・医療研究会は、障害者の自動車運転について、学際的視点より研究、臨床、教育、啓発の各分野で、活発な活動を行って参りました。昨年（2022年）4月には研究会組織を学会化致しました。昨年北九州市にて産業医科大学リハビリテーション科の佐伯覚先生が会長で学会後初の学術集会在開催されました。今回学会後2回目の学術集会（第7回）を、千葉県にて開催したいと存じます。

2. 開催期日、開催場所と開催形式

2023年12月16日（土）、京葉線の千葉みなと駅前のホテルポートプラザちばにて現地開催の予定です。

3. テーマ、内容

本学術集会のテーマは「地域と運転～地域特性を考慮した安全運転へのアプローチ～」です。自動車運転は地域特性が強く、交通集中が著しい都会の地域と自動車以外に移動手段はないが交通量が少ない地方の地域があります。今回はそれぞれの地域の特性を考慮していかに安全運転に向けたアプローチを行うかを行うかについて考えていきたいと思っております。特別講演として①自動車運転と運転支援を主たるテーマとし工学系の講演と②公安関係者による事故の傾向などの最新の動向に関する講演を、教育講演として①運転支援を進めるうえでの法的な基礎となる講演と②教習所の指導員による運転行動や性格の分析に関する講演を、シンポジウムとして「地域と運転～地域特性を考慮した安全運転へのアプローチ～」を企画し、①脳機能と地域に応じた運転特性に関する内容、②地域に応じた運転評価および支援、③都市部における運転支援、④過疎地域における運転支援についてそれぞれのシンポジストからお話しいただく予定としています。また一般演題を募集し、各方面で自動車運転指導に携わっておられる先生方のご発表をお願いいたします。

4. 予定

学術集会HPを2022年6月より公開し、演題募集、参加登録を開始する予定としています。会員には早期参加登録により、参加費の割引を検討しています。是非、演題応募、早期参加登録をお願いします。

安全運転医療に関する話題は近年ますますトピックとなっており、様々な学会での発表も増加しています。会員の皆様にはぜひ初冬の千葉にお越しいただき、皆様の施設での成果をご報告いただき、講演で知識を高めていただき、シンポジウムで活発な討論をいただければと思います。当センターのスタッフ一同が全力でサポートしますので多くの会員の皆様のご参加をお待ちしております。



開催日:2023年12月16日(土)

会場:ホテルポートプラザちば
(千葉県千葉市中央区千葉港8-5)

※JR京葉線/千葉都市モノレール「千葉みなと駅」より徒歩1分

大会長:菊地 尚久
(千葉県千葉リハビリテーションセンター センター長)

大会事務局:千葉県千葉リハビリテーションセンター
総合相談部

電話:043-291-1831(内線331)
メール:unten2023@chiba-reha.jp

千葉県PRマスコットキャラクター
「チーバくん」
千葉県許諾 第A2292-2号